

米国 03年4月以来のマイナスも前月の急上昇の反動であり緩やかな鈍化傾向持続
(06年9月フィラデルフィア連銀製造業景況指数)

06年9月21日 (木)

～仕入れ価格の低下により交易条件は改善傾向～

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

(03-5221-5001 : sei.ji@dlri.dai-ichi-life.co.jp)

フィラデルフィア連銀製造業景況指数

	現状 総合	新規受注	出荷	在庫	雇用	出荷遅延	受注残	販売価格	仕入れ価格	交易条件	6ヵ月先見通し 総合
05/09	7.0	0.0	14.3	▲ 1.4	4.6	▲ 1.1	▲ 9.8	8.1	50.6	▲ 42.5	8.9
05/10	13.1	15.9	16.8	▲ 3.9	15.3	7.8	1.3	32.5	66.7	▲ 34.2	23.8
05/11	10.7	10.8	20.3	3.2	15.7	9.3	▲ 6.7	30.2	55.1	▲ 24.9	28.0
05/12	10.9	5.8	9.4	4.1	7.9	0.5	▲ 1.5	29.7	47.1	▲ 17.4	33.4
06/01	3.3	11.1	18.6	9.1	11.7	8.6	▲ 0.9	21.9	44.9	▲ 23.0	28.7
06/02	15.4	12.5	22.5	9.3	11.3	8.6	10.2	18.2	30.5	▲ 12.3	31.1
06/03	12.3	20.8	24.3	11.1	5.4	3.7	5.7	15.4	17.2	▲ 1.8	14.6
06/04	13.2	12.2	19.0	▲ 8.8	21.7	▲ 4.1	7.0	15.4	29.0	▲ 13.6	28.2
06/05	14.4	2.7	11.7	▲ 3.9	1.1	9.6	▲ 2.2	10.3	55.3	▲ 45.0	22.5
06/06	13.1	17.7	17.7	▲ 5.2	6.8	▲ 1.2	▲ 2.1	14.0	48.7	▲ 34.7	6.8
06/07	6.0	10.1	10.2	▲ 1.8	12.8	▲ 1.4	▲ 8.1	17.1	50.3	▲ 33.2	15.4
06/08	18.5	15.7	22.3	5.6	8.2	2.0	0.6	17.1	45.3	▲ 28.2	7.4
06/09	▲ 0.4	▲ 1.3	▲ 6.8	4.2	10.7	▲ 0.5	▲ 5.3	21.6	38.1	▲ 16.5	▲ 0.2

(出所)フィラデルフィア連銀

▲0.4と前月から 18.9ポイント低下

06年9月のフィラデルフィア連銀製造業景況指数(フィラデルフィア連銀管轄地区の製造業、ゼロが拡大縮小の分岐点)は▲0.4とイラク戦争の影響で景気悪化した2003年4月以来のマイナスとなった。市場予想の+14.0を大幅に下回り前月から18.9ポイント低下した。ただし、この統計は月次での変動が大きく8月に大幅に上昇した反動で9月がマイナスとなったと考えられる。3ヵ月移動平均でみると総合指数は同地区製造業部門が緩やかに鈍化していることを示している(2Pグラフ参照)。

目先生産の拡大ペースが鈍化する可能性

個別にみると、新規受注、出荷、受注残がマイナスに転じたことから、目先同地区の生産の拡大ペース鈍化が予想される。インフレ面では、仕入れ価格が低下しており川上からのインフレ圧力が緩和している。一方で、販売価格が前月からプラス幅を拡大したことから、交易条件のマイナス幅が大幅に縮小しており、企業収益を下支えするとみられる。このような中、雇用指数が+10.7と前月からプラス幅を拡大していることから、同地区製造業雇用の拡大が示唆されている。

半年後の見方が悲観的に

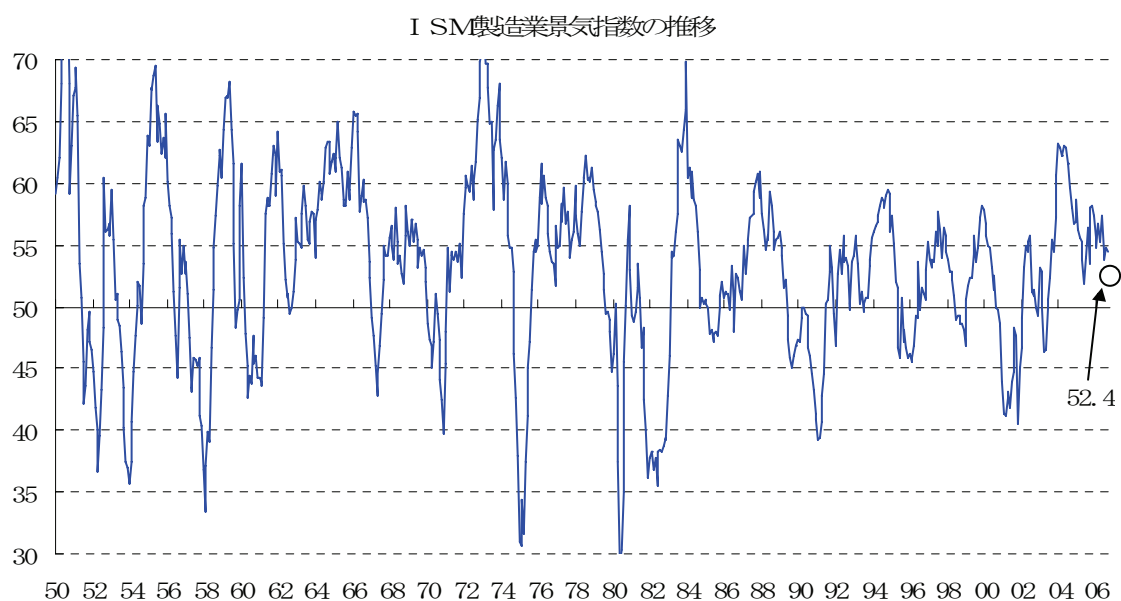
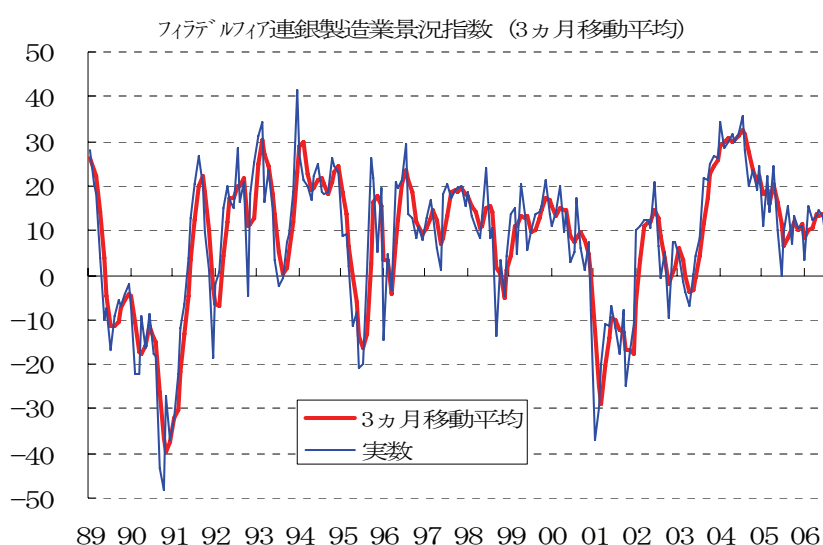
先行きについての調査では、半年後の景況感を示す指数が▲0.2と8月の+7.4からマイナスに転じており、急激に悲観的な見方が強まっている。半年後の受注、出荷も前月から大幅に低下している。半年後の収益環境では、「仕入れ価格が上昇するとの見方の割合」の低下幅が、「販売価格が上昇するとの見方の割合」のそれを上回っていることから、今後も交易条件の改善が続くことが予想されている。このような見通しにも関わ

らず、在庫の減少が予想されており企業は在庫の削減を継続すると見込まれる。さらに、半年後の労働時間、雇用ともに前月から低下しており、雇用コストの抑制も予想される。

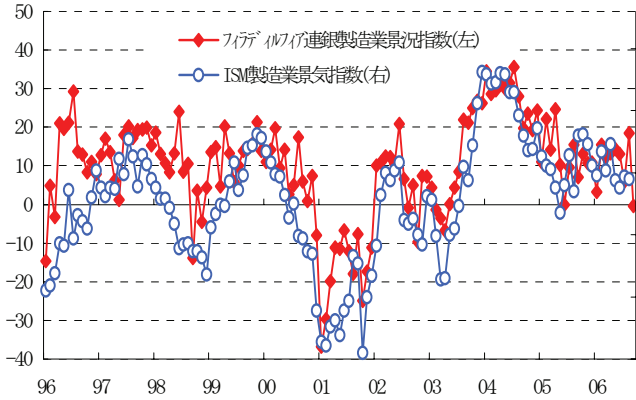
以上のように、今後も企業はコスト削減策を継続する可能性が高いことが示されている。そのような中でも、半年後の設備投資見通しが+17.2と前月から上昇し高い水準を維持しており、設備投資は堅調に推移する可能性が高い。

9月のISM製造業 景気指数は前月か ら低下する可能性

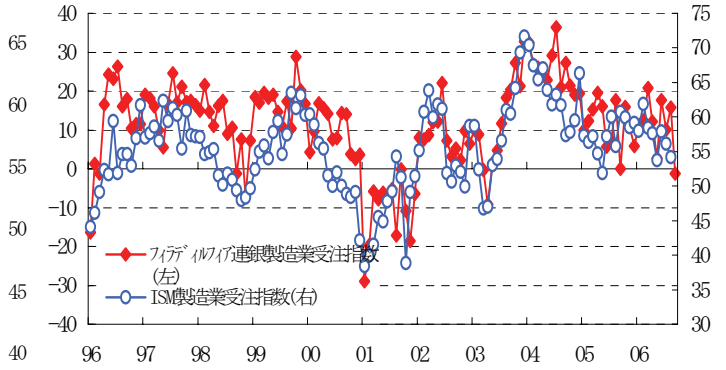
フィラデルフィア連銀製造業景況指数は、ペンシルベニア州東部、デラウェア州、ニュージャージー州南部の製造業の景況感を表す指標であるが、全国の製造業の景況感を示すISM製造業景気指数と似た動きをすることが多い。9月にNY連銀製造業景況指数（エンパイア・ステイト景況指数）が前月から小幅上昇した一方で、フィラデルフィア連銀製造業景況指数が大幅に低下したことから判断すると、9月のISM製造業景気指数は8月の54.5から52.4への低下が見込まれる。



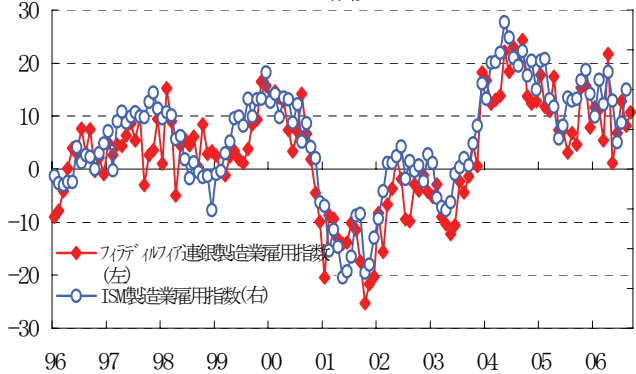
フィディンワイ連銀製造業景況指数とISM製造業景況指数の推移



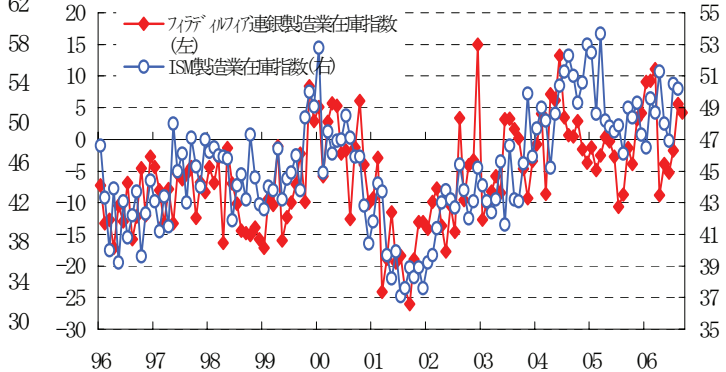
フィディンワイ連銀製造業受注指数とISM製造業受注指数の推移



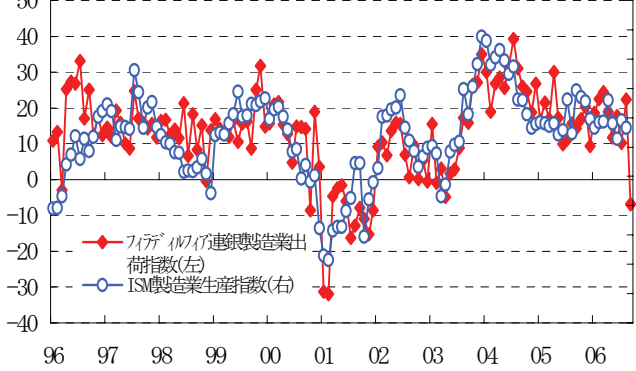
フィディンワイ連銀製造業雇用指数とISM製造業雇用指数の推移



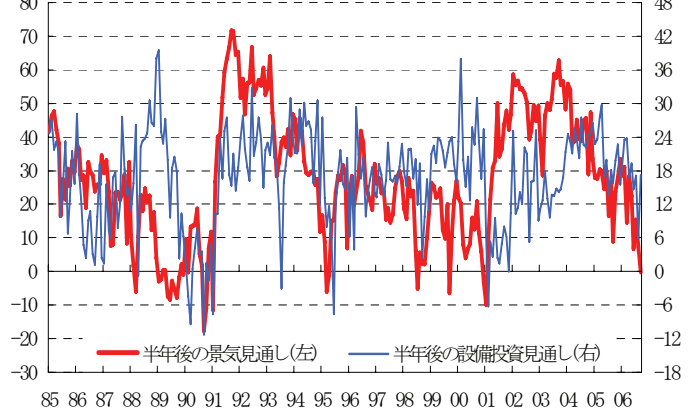
フィディンワイ連銀製造業在庫指数とISM製造業在庫指数の推移



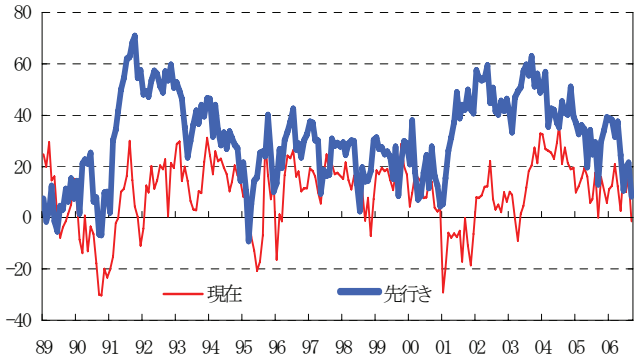
フィディンワイ連銀製造業出荷指数とISM製造業生産指数の推移



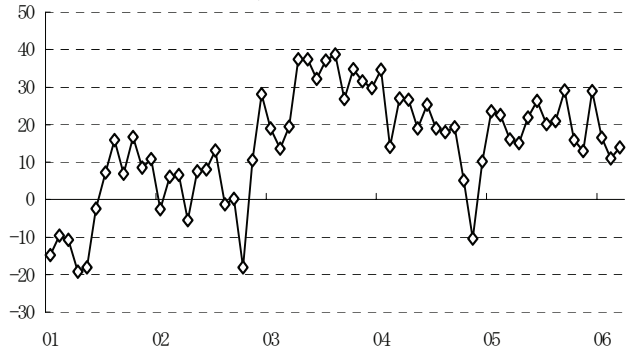
半年後の景気、設備投資見通しの推移



現在と先行きの新規受注の推移



NY連銀製造業景況指数の推移



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。